

日刊

# 産業新聞

Japan Metal Bulletin

2022年(令和4年)

5月24日(火)

第20444号  
Since1936

## 山口県鉄構工組が総会

### 益田理事長「正確な情報共有」

山口県鉄構工業組合(理事長＝益田和男・マスタ鉄工社長)は19日、山口市の山口クラ

ンドホテルで第48回通常総会を開催。新型コロナウイルス感染症対策を徹底した中、会員28人が出席した。役員改選では新たな理事に監事の西村剛・西和建工社長、新監事に理事で

下関支部長の久保正徳・関門三協工業社長が

就任。下関支部長には山下英行理事(山下工業社長)が就いた。

開会に先立ち、益田理事長は「われわれを取り巻く環境は物価上昇など過去に経験したことがない状況。世界情勢を含めて正確な情報共有し、知恵を出し合って困難を乗り越えたい」と述べたほか

青年部会の活動支援や新規人材確保として20代前半までのいわゆる「Z世代」へのアプローチなど組合活動の方針を示した。

議事では2021年度事業・決算報告、22年度事業計画・予算案などを審議し、承認。道

あいさつする益田理事長



路交通法の改正で10月

から安全運転管理者が

運転者の酒気帯びの有

無をアルコール検知器

で確認することが義務

化されることから購入

を補助する。続く表彰

式では永年勤続表彰と

して川口和憲理事(川

口鉄工所)を表彰した。

懇親会では前理事長

の杉原田太郎氏が「都

市と地方の差はある

が、各県で再開発が進

んでいる。一時的な山

谷はあるだろうが、忙

しさは続くだろう。一

身上の都合で事業を辞

めたが、この業界が大

好きだ。経営者の皆さま

んにとつては大変な時

期だろうが、頑張っ

ていただき組合を盛り立

てほしい」とメール

を送った。